

ごあいさつ

会長 副島都志子

この度、「平成 29 年度長崎県看護協会教育計画」を発刊できますことに、お喜び申し上げます。

従来、主として研修センターで実施する事業を中心に「研修計画」として発刊しておりましたが、29 年度からは支部等で行う事業も一括しました。ねらいは、この冊子をみれば、研修センターや支部での教育関連事業の目的・内容、日時等が一目瞭然で、会員の利便性に寄与できることにあります。また、企画する側としても、事前の打ち合わせで確認ができ、修正が可能となるなどの利点があります。

看護界は、大きな変革の渦中にあり、個々の看護者、個々の施設がどのように力をつけて、地域の方々の期待に応えるかが問われています。管理者におかれましては院内でのラダーに位置付けるなどご活用いただき、会員におかれましては自身のキャリアやスキルの向上に、年間目標とともに計画的に活用いただきたいと思えます。冊子の内容はホームページでも見ることができますし、一部ホームページからの申込も可能です。

本冊子に関しましては、初めての試みでねらい通りにいくか不安はありますが、今後も改良を重ねていきたいと思えますので、ご意見をお寄せください。

また、日本看護協会と協同で WEB 上での履歴管理(キャリアナース)の検討も行っており、今後は、会員各位の積み重ねが目に見える形になっていきます。

別冊として長崎県看護キャリア支援センター事業計画書も発刊されました。本協会とは対象、ねらいが異なりますので、併せてご活用ください。

会員、非会員を問わず協会教育事業をうまく活用して、専門職としての成長の一助にしていいただければ幸いです。

皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

平成 29 年 3 月吉日